

# Red Hat Ansible Automation Platform を使用して Microsoft Azure に移行する



## クラウドリソースのライフサイクルを自動化

Red Hat Ansible Automation Platform を使うことにより、クラウドワークフロー全体を自動化できます。Microsoft Azure で次のことが可能になります。

- ▶ ロードバランサーの管理
- ▶ PostgreSQL データベースの管理
- ▶ 仮想マシンの保守
- ▶ ネットワークスタックとインタフェースの管理
- ▶ リソースグループの管理
- ▶ セキュリティグループの保守

これらのユースケースについて詳しくは、この概要をご覧ください。

## ハイブリッドクラウド環境でのワークロードの移行と管理

ビジネスクリティカルなアプリケーションをクラウド環境にデプロイすることは、今や当たり前になっています。それでも、クラウドへの移行や、ハイブリッドクラウド環境でのワークロードやリソースの管理は、手作業で行うと大変で時間がかかる上、ミスが発生しがちです。クラウドの自動化 (IT 自動化をクラウド・テクノロジーに適用する) は、クラウドへの移行とクラウド環境の広範囲にわたる管理をより効率的に行うのに役立ちます。

クラウドの自動化により、自社の環境全体の IT ライフサイクルを管理するためのワークフロー全体が効率化されます。ビジネスが必要とする環境、システム、アプリケーションを自動的にセットアップし、移行することで、クラウドリソースをオーケストレーションします。環境の稼働を維持するための Day 1 および Day 2 のタスクを自動化することで、継続的なクラウドプロセスを運用化します。すべての要素がビジネス要件に従って実行されるようにするため、大規模にポリシーを適用および実施することによりクラウド環境を管理します。

Red Hat® Ansible® Automation Platform on Microsoft Azure を使用することにより、プライベートクラウド、オンサイトデータセンター、エッジロケーションなど、環境全体にわたってワークロードとリソースをオーケストレーション、運用、管理し、一貫した自動化エクスペリエンスを提供できます。

## Ansible Automation Platform で Microsoft Azure 環境をオーケストレーションする

クラウドプロバイダーや IT 環境の他のテクノロジーと連携できる統合自動化プラットフォームは、効果的なクラウドワークフローの移行と管理の中核になるものです。Ansible Automation Platform on Microsoft Azure は、既存のアプリケーションの Microsoft Azure への移行を高速化し、ハイブリッドクラウド環境全体の IT ワークロードおよびリソース管理を単純化します。

Ansible Automation Platform はエンタープライズ向け IT 自動化ソリューションで、自動化を大規模に構築し、デプロイし、管理するために必要なすべての機能が備わっています。シンプルな自動化言語により、高度なワークフローを作成し、組織全体で自動化資産を共有して管理できます。Azure Active Directory (AD) や Azure Virtual Machine (VM) などのネイティブ Azure サービスと、Azure 向けの Ansible Content Collections との統合により、開始にかかる時間を短縮できます。クラウド・コンピューティングの実力とマネージドオファリングの利便性を組み合わせることで、最小限のセットアップですぐにプラットフォームをデプロイし、Azure リソースを自動化することができます。

Ansible Automation Platform の一部である Event-Driven Ansible を使用すると、ユーザー定義のルールベースのコンストラクトを介して環境で観察されたイベントにตอบสนองして、IT アクションを自動化できます。サードパーティ製ツールからの通知を受信し、ルールに基づいたアクションを決定し、Ansible Playbook を使用して自動的にตอบสนองします。Event-Driven Ansible を使用すると、IT 環境全体にわたる幅広い複雑なユースケースに対して、エンドツーエンドで完全に自動化されたワークフローを作成できます。

一貫性のあるセキュリティ重視の運用を目指して Red Hat が Ansible Automation Platform を管理、保守、サポートするため、お客様は効率的でスケーラブルな自動化戦略の導入に集中できます。必要なときにはいつでも、エキスパートによるサポートを受けられます。このサービスに対する請求は、他の Azure サービスとの一括請求になります。これによって調達が単純化され、コストは完全に可視化されます。また、既存の Microsoft Azure Consumption Commitment (MACC) を利用して Ansible Automation Platform on Microsoft Azure を購入できます。



Red Hat Ansible Certified Content について詳しく読む

### Red Hat Ansible Certified Content で自動化を単純化する

Ansible Certified Content Collection for Microsoft Azure は、Ansible Automation Platform と Microsoft Azure を統合するため、IT ドメインやテクノロジーにまたがるデプロイメント全体を自動的に管理できます。Ansible Automation Hub を介してアクセス可能なこの事前構成済みのコンテンツには、Azure リソース作成、Azure VM 管理、Azure デプロイ監視など、多くの一般的な Microsoft Azure 運用を Ansible Automation Platform から直接自動化するためのモジュール、ロール、プラグイン、ドキュメントが含まれています。このコレクションを使用して、Red Hat とマイクロソフトが開発、テスト、サポートする信頼できるコンテンツに基づき、高度な自動化ワークフローを構築します。また、Red Hat は、すべての Red Hat Ansible Certified Content コレクションに含まれる、ユーザーに直接自動化を提供する自動化アセットを主要な製品リリースとは別に維持およびリリースしているため、お客様は最新の機能とコンテンツを滞りなく使い始めることができます。



Microsoft Azure 自動化ワークフローの検証済みコンテンツと Playbook の例を見る

### Ansible 検証済みコンテンツによって迅速に開始する

Microsoft Azure 向けの Ansible 検証済みコンテンツは、Microsoft Azure 環境での自動化ワークフロー構築のためのエキスパートによるガイダンスを提供します。Playbook、ロール、ドキュメントとして提供される Ansible 検証済みコンテンツは、Red Hat Ansible Certified Content に基づいた、カスタマイズ可能な独自のユースケースを提供します。Red Hat が Ansible 検証済みコンテンツを精選し、すべてテストします。コンテンツは、プライベート Automation Hub (自動化資産を保存し、アクセスを制御するためのリポジトリ) にロードすることができます。

ここでは、Microsoft Azure 向けの Ansible 検証済みコンテンツによるカスタマイズと自動化が可能な多くのユースケースの中からいくつか例を紹介します。

#### Azure Load Balancer の管理

`azure_load_balancer_with_public_ip` ロールにより、詳細な制御を使用して、Azure Load Balancer のデプロイ、構成、廃棄を一貫して行うことができます。負荷分散ルールやプローブ定義などのわかりやすいオプションを構成すると、Ansible Automation Platform は設定に基づいて、新しいロードバランサーのプロビジョニングとセットアップ、既存のインスタンスの再構成や廃棄を行います。

#### Azure PostgreSQL Database の管理

`azure_manage_postgresql` ロールを使用すると、Microsoft Azure 環境の PostgreSQL サーバー上でデータベースの作成と削除を行うことができます。Azure リソースグループのデータベース・インスタンスなどの簡単なオプションを設定すると、Ansible Automation Platform は、提供された構成を使用してデータベース・インスタンスを自動的に管理します。

#### Azure Virtual Machine の保守

Azure VM の管理を支援するために `azure_virtual_machine_with_public_ip` ロールを使用すると、Microsoft Azure インフラストラクチャのデプロイ、パワーサイクル、廃棄を行うことができます。ターゲット VM と運用に関する情報を提供すると、Ansible Automation Platform は、定義された構成を使用して VM の作成、削除、電源オン/オフ、割り当て解除、または再起動を自動的に行います。



完全に自動化されたハイブリッドクラウドのワークフロー構築について、詳しくはeブック「ハイブリッドクラウドを大規模に自動化」をご覧ください。

## Azure Network Interface の管理

`azure_manage_network_interface` ロールにより、Azure Network Interface のデプロイ、構成、廃棄を簡単かつ効率的に行うことができます。ネットワーク・インタフェースの詳細と運用を併せて定義すると、Ansible Automation Platform は仕様に従ってネットワーク・インタフェースの作成および構成、再構成、または削除を行います。

## Azure ネットワークスタックの管理

`azure_manage_networking_stack` ロールにより、仮想ネットワークやサブネットを含む Azure ネットワークスタックを効率的に管理できます。名前、リージョン、セキュリティグループなどの簡単なオプションを定義すると、Ansible Automation Platform は、現在デプロイされている Azure インフラストラクチャに基づいて、Azure ネットワークスタックとリソースグループの作成や削除を行います。

## Azure Resource Group の管理

`azure_manage_resource_group` ロールを使用すると、1つの自動化されたワークフローからすべての Azure Resource Group を管理でき、一般的な保守のタスクを迅速化することができます。Azure Resource Group の名前やリージョンなどの情報を指定すると、Ansible Automation Platform は、設定に基づいてそのグループの作成や削除を行います。

## Azure Security Group の保守

`azure_manage_security_group` ロールにより、Azure Security Group の迅速かつ効率的な保守が可能になります。ロールオプションを構成すると、Ansible Automation Platform は、Azure Security Group の作成や削除、または既存のグループへのルールの追加や削除を行います。

## 詳細はこちら

Ansible Automation Platform を使用して Microsoft Azure デプロイメントやハイブリッドクラウド環境を自動化する方法について詳しく学びましょう。[Ansible Automation Platform と Microsoft Azure の統合](#)についてお読みになり、[インタラクティブラボ](#)でさまざまなユースケースをお試しください。



## Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。[受賞歴のあるサポート](#)、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#)であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

<b>アジア太平洋</b> +65 6490 4200 apac@redhat.com	<b>インドネシア</b> 001 803 440 224	<b>マレーシア</b> 1800 812 678	<b>中国</b> 800 810 2100
<b>オーストラリア</b> 1800 733 428	<b>日本</b> 03 4590 7472	<b>ニュージーランド</b> 0800 450 503	<b>香港</b> 800 901 222
<b>インド</b> +91 22 3987 8888	<b>韓国</b> 080 708 0880	<b>シンガポール</b> 800 448 1430	<b>台湾</b> 0800 666 052

[fb.com/RedHatJapan](https://fb.com/RedHatJapan)  
[twitter.com/RedHatJapan](https://twitter.com/RedHatJapan)  
[linkedin.com/company/red-hat](https://linkedin.com/company/red-hat)

jp.redhat.com  
508906\_0923\_KVM

Copyright © 2023 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat ロゴ、および Ansible は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。